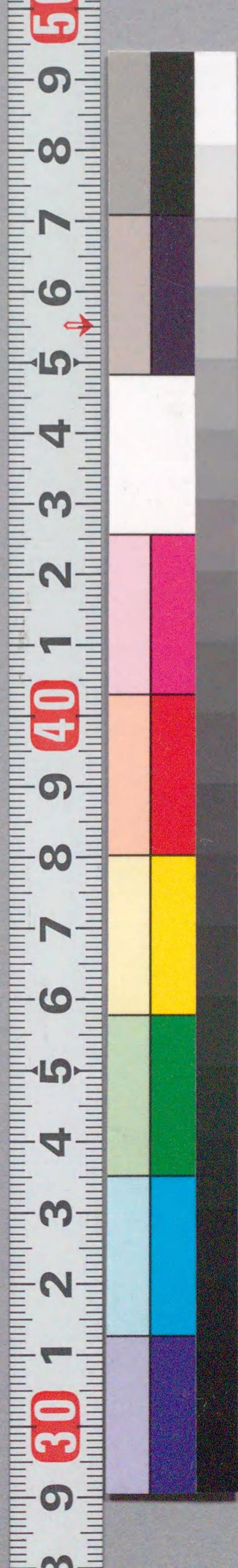


国立国会図書館 千里一剱：3巻 207-369



ガラス使用



上序

一心ハ水の波とくみて不動清明也亡女風子

激して波と生た。於是本然の質を過

の故に。仇を以て主家不報し。孝經を

以て親とて。子至孝へ。晋書子

所謂忍徳ハ一字千金の兵法也短気ハ損

気の俚言子仍て能思惟る。死一なる而已

寛政八辰春

十偏舎一九識(貞)

ハカニ上























































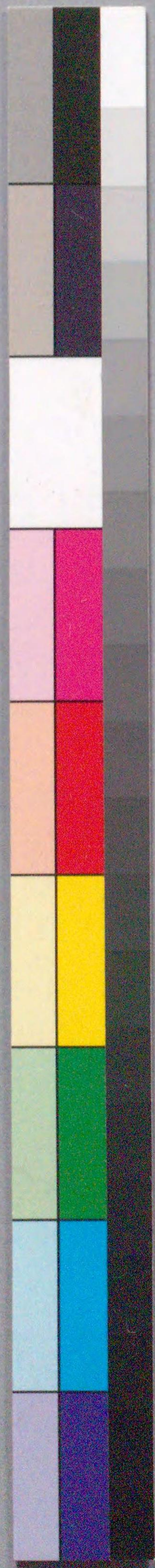




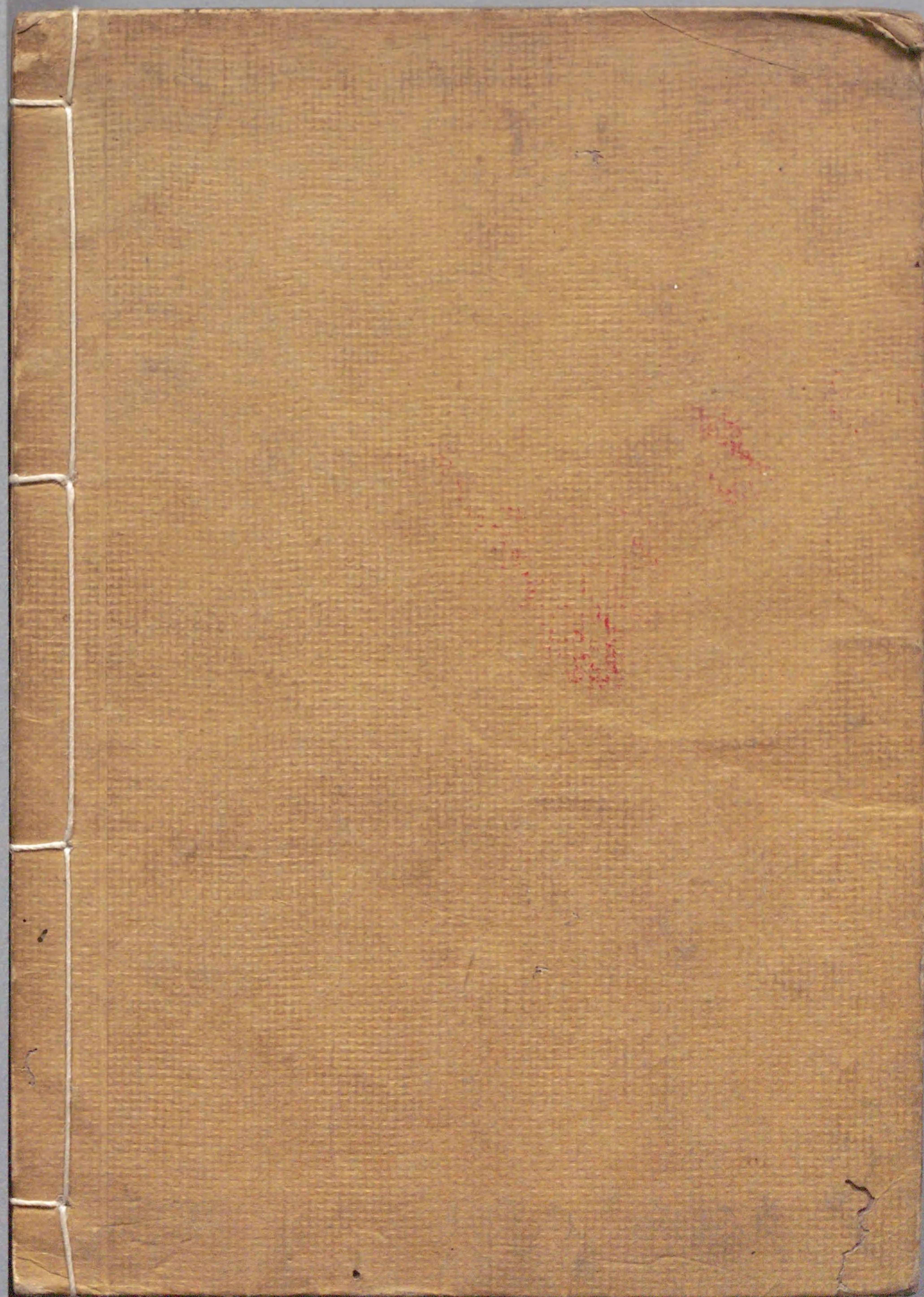
207  
369







国立国会図書館 千里一刎 : 3巻 207-369



ガラス使用

